

# 衆議院厚生労働委員会臓器の移植に関する法律の一部を改正する法律案審査小委員会ニュース

平成 20.6.10 第 169 回国会第 2 号

6月10日、第2回の小委員会が開かれました。

- 1 臓器の移植に関する法律の一部を改正する法律案（中山太郎君外 5 名提出、第 164 回国会衆法第 14 号）  
臓器の移植に関する法律の一部を改正する法律案（斉藤鉄夫君外 3 名提出、第 164 回国会衆法第 15 号）  
臓器の移植に関する法律の一部を改正する法律案（金田誠一君外 2 名提出、第 168 回国会衆法第 18 号）

・参考人から意見を聴取し、質疑を行いました。

（参考人）世界保健機関 保健システム及びサービス局

必須医療技術部 医療技術担当課長

ルーク・ノエル君

（質疑者及び主な質疑内容）

## 小委員長 吉野正芳君

- ・本年5月、国際移植学会が自国における死体ドナーの増加等を内容とする宣言を出しているが、世界保健機関（WHO）として、この宣言をどのように認識しているのか。またこの宣言に対する対応策について伺いたい。
- ・WHOの臓器移植に関する指針では、遺族の同意により臓器の提供を可能としているが、WHOの立場からみて、本人の生前による意思表示を要件とする我が国の移植制度に対する見解を伺いたい。

## 大村秀章君（自民）

- ・臓器移植を推進するためには透明性の確保が重要との参考人の意見だが、そのポイントは何か。
- ・国際移植学会は臓器移植ツーリズムを非難しているが、日本人が海外で臓器移植を受けている現状に対する参考人の見解を伺いたい。

## 中山太郎君（自民）

- ・我が国では法律的、医学的観点から小児の臓器移植に問題があるという指摘があるが、国際的に小児の脳死判定基準は存在するのか。

## 岡本充功君（民主）

- ・WHOは再生医療が実用化された場合に臓器移植を縮小させるべきと考えているのか。
- ・WHOは我が国で一定の成果を上げているとされる病腎移植の適否について議論する予定があるのか。
- ・移植対象者を血縁者優先ではなく医学的見地から優先させるべきという意見に対する参考人の見解を伺いたい。

## 阿部知子君（社民）

- ・WHOは長期脳死状態の患者の存在について検証や検討を行ったことはあるのか。
- ・WHOは2005年にパチカンで開催された会議において脳死判定基準に対する賛否両論の意見が出されたことをどのように認識しているのか。
- ・子供の脳死による臓器提供は子供の生存権の観点から問題があり、また、提供を決定することとなる親の悩みも深くなるが、参考人の見解を伺いたい。

## 高橋千鶴子君（共産）

- ・現在、各国において脳死判定基準の見直しは行われていないのか。また、脳死は人の死であるという考え方は国際的に一般化されたものではないことをWHOに確認したい。
- ・子供にも自己決定する能力や権利があることを国民に啓発している各国の取組状況を伺いたい。

## 河野太郎君（自民）

- ・神経学的基準によって死亡（脳死）と判定された者の心臓が長期間拍動していても死亡とみなすのか。また、中山案では家族が神経学的な死（脳死）を死とするか否かを選択できるが、この案についてどう考えるのか参考人の見解を伺いたい。

## 阿部俊子君（自民）

- ・子供の臓器移植については脳死判定基準の在り方や被虐待児からの移植の防止策などを考慮しつつ対象年齢を下

げていく等段階的に法整備を進めるべきと考えるが、参考人の見解を伺いたい。

#### **園 田 康 博君（民主）**

- ・臓器移植に関しては国民の認識や合意形成にいたるプロセスが大事であると考え、諸外国が取り組む中で合意形成に有益な手段及び合意する際に重要な観点について参考人の見解を伺いたい。

#### **川 条 志 嘉君（自民）**

- ・脳死下における臓器移植の際に麻酔を行ったり、脊髄反射がみられることや、長期脳死例があることが、我が国においては一般的に知られておらず、臓器移植に関する情報公開を十分に行う必要があると考えるが、参考人の見解を伺いたい。
- ・日本においては死者を悼み魂を大事にするという文化的側面を有しているがこの点について参考人の見解を伺いたい。
- ・脳死に対する考え方については国際的な議論を踏まえて整理することが大事であるが、その際に推進者のみならず懐疑的な立場をとる者も参加させるべきと考えるが参考人の見解を伺いたい。

#### **富 岡 勉君（自民）**

- ・国際移植学会のイスタンブール宣言は海外での全ての移植を中断すべきであるという理解でよいのか参考人の見解を伺いたい。
- ・臓器提供の年齢要件の範囲を0歳まで拡大する必要があるとお考えなのか、参考人の見解を伺いたい。
- ・各国における再生医療の進捗状況及び再生医療と移植との関係について参考人の見解を伺いたい。

#### **清 水 鴻一郎君（自民）**

- ・臓器移植は脳死が前提にないと成り立たないと考えるが仮に移植を行わなくても「脳死」を死とする捉え方はできるのか参考人の見解を伺いたい。